

ひるば

▲発行責任者
標津高等学校教育振興会
会長 梅木雅則
▲発行日
令和4年6月1日発行

「地域とともにある学校」の実現に向けて

北海道標津高等学校長 渡辺幹夫



この度、旭川永嶺高校から赴任して参りました校長の渡辺と申します。根室管内で勤務するのは初めてなので、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

標津高校は、創立から80有余年を有する伝統校かつ町唯一の高等学校として、様々な面で地域の方々から期待されるとともに、日頃から本校教育活動に対しご理解とご協力、そして、多くの支援をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、4月8日に新たに23名の新生を迎え、全校生徒85名でスタートしました。少子化の影響が大きく、この先、生徒数が減少し、標津高校の存続が危ぶまれる状況下にあります。地元の中学生はもちろんのこと、周辺の中学生にも選ばれるような学校づくりを推進して参りますので、よろしくお願いいたします。

本校は、校訓「求道自琢」、「仁愛恭儉」、「実践躬行」の下、「持続可能な社会の形成者となり、地域の未来を創る人材となる資質・能力を身につける」を学校教育目標として教育活動を進めております。

また、本校の特色ある取組として、生徒が自ら考え、自ら行動に移すような「生きる力」の育成に重きをおいています。昨年度は、循環型の防災教育活動が評価され、総務省が主催する「消防庁長官賞」を受賞し、マスコミに標津高校の取組が紹介されました。今後も、継続して、生徒が主体的に取り組み、地域と一体となった教育活動を行い、その成果を地域に還元していきたいと考えています。

結びに、未だコロナ禍が続いており、今後の教育活動に制約があるかもしれませんが、感染防止対策に関するこれまでの経験を生かしながら、可能なかぎり地域に根ざした教育活動を推進し、こども園・小学校・中学校との校種間の連携を積極的に行い、「地域とともにある学校」の実現に向けて、全身全霊を傾けて学校経営に邁進する所存でございますので、保護者や地域の方々のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

標津高等学校教育振興会長に梅木雅則氏就任



令和4年度標津高等学校教育振興会総会が、5月30日に開かれました。この度の荒谷文明会長の退任により、新会長に梅木雅則氏が選出されました。

梅木氏は、同校PTA会長を平成19年度から同25年度までの7年間務めたほか、現在、同校同窓会副会長を務めるなど、標津高校との深い関わりがあり、同校発展への熱意があります。

退任された前荒谷会長は、平成15年6月から19年間の永きにわたり、これまで標津高校の発展に多大な功績を残されました。

梅木会長は「荒谷会長の路線を引き継ぎ、地元中学生の進学率向上のため、魅力ある標津高校づくりに町を挙げて取り組んでいきたい。標津高校生には、どんなことにも一生懸命に取り組める人になってほしい」と意欲を燃やしています。どうぞよろしくお願いいたします。

令和4年度



入学式



本日ここに、北海道標津高等学校への入学を許可された私たち二十三名は、高校生としての本分に反することなく、また標津高校の生徒としての誇りと自覚を持って責任ある行動をとり、充実した高校生活を送ることを誓います。

令和四年四月八日

新生代表 吉江輝貴



誓いの言葉

新 入 生 の 決 意 の 言 葉



高校生活の抱負

1年A組 佐々木 凜ノ介

僕は標津高校に入学したばかりのころは、不安の感情のほうが大きく、クラスメイトと上手くやっていけるだろうかという思いが強かったです。

しかし、入学して1か月近く経った今、不安はほとんどなく、毎日友人たちと楽しく過ごしています。勉強も先生方が授業で分かりやすく教えてくれるため、しっかりついていています。

僕がこれから頑張っていきたいのは、勉強と部活をしっかり両立することと、よりよい友人関係を作ることです。特に勉強面では、苦手な理数系を頑張り、テストでは、中学校よりも良い点数を取れるように努力を惜しまないようにします。また、自分の将来の夢に近づけるように、様々な資格取得にも挑戦していきたいです。

これらの目標を忘れることなく楽しい高校生活を送ってきたいと思います。



これからの高校生活

1年A組 小野 由奈

標津高校に入学してから1か月が経ちました。最初は授業についていけるかなどの不安がありましたが、先生方が丁寧に教えてくださるので安心できました。

私がこれからの高校生活で一番頑張りたいのは、勉強です。中学校では勉強が苦手で、あまり取り組めていませんでした。高校では、しっかり勉強をして、赤点を取らないように頑張っていきたいです。

また、私はボランティア部に入部したので、部活動にも積極的に参加したいと思っています。いろいろな小物を作って販売したり、ゴミ拾いや様々なボランティア活動へ参加することで、町へ貢献できるように頑張ります。

これからの3年間の高校生活では、先輩方やクラスの仲間と楽しく過ごしていきたいと思います。



対面式を終えて

1年A組 橋詰 一牙

対面式では、標津高校のクラス、先生、部活動について、いろいろなことがわかりました。

校長先生のお話では、私たち新生生に対しての期待感が伝わってきました。期待に応えられるように学校生活を送っていきたくて思いました。

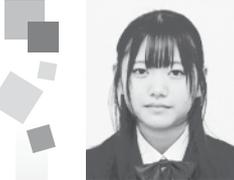
クラス紹介ではひとつひとつのクラスの良さがわかりました。また、部活動紹介では、スクリーンに動画を映してくれたり、実際のプレイを見せながら紹介してくれて、とても参考になりました。これらの紹介からは、先輩方のやさしさを感じることができました。

教職員の紹介では、先生方の好きなこと、高校生に戻れたら何をしたいかなどを聞くことができとても楽しかったです。

対面式を通して、標津高校がどんな高校か分かったので、高校生活への決意を新たにすることができました。僕は、バドミントン部に入部したので、勉強も部活動もがんばりたいと思います。



対 面 式



生徒会長あいさつ

3年A組 渡部 佑菜

新生生の皆さん、ご入学おめでとうございます。第70期生徒会長の渡部佑菜です。

現在も新型コロナウイルス感染症の拡大により、厳しい状況が続いていますが、そのような中でも無事、入学式を終えることができ、とてもうれしく思っております。

さまざまなことに制限のかかる中、理想としていた学校生活とは違った日々、戸惑いを感じている人もいるかもしれません。ですが、そんな時にこそ、仲間との協力を忘れずにいましょう。そうすることで、マイナスと思えるようなことでも、自らプラスにし、前向きに進んでいけるかと思えます。実際、私自身も日々を友人たちと過ごす中で、強くそれを感じています。

そして、勉強にも力を入れてほしいと思います。3年間は長いようであつという間に過ぎてしまいます。「あの時やっていたら…」などということをおなたも感じたことはありませんか？みなさんにはぜひ、そのような後悔の残らないよう、毎日を過ごしてもらいたいと思います。

私たち生徒会も、皆さんが楽しめるよう、行事など精一杯盛り上げていきますので、楽しみにしてください。最後に、一日一日を大切に、1年間がんばっていきましょう

春の あいさつ運動

4月11日から15日の5日間、標津高校では春のあいさつ運動が行われました。まだ寒さの残る中、生徒会総務部の生徒を中心に、元気なあいさつによる地域の活性化を図りました。



春のあいさつ運動に取り組んで

2年A組 池田 雪羽

私たち生徒会は4月11～15日まで、総合体育館前と中学校交差点付近の2か所に分かれてあいさつ運動を行いました。

朝が早かったので肌寒い日が多かったですが、歩道を歩く中学生や地域の方々が元気に挨拶をしてくれていて、また、向こうから挨拶をしてくれることもあり、とてもうれしかったです。それと同時にあいさつが飛び交う町というのは素敵だなと感じました。

地域の人とこのような活動を行うことは、地域の活性化などにもつながると感じました。

あいさつ運動が終わった翌週以降も、生徒会では独自の企画として毎週金曜日に高校の玄関前であいさつ運動を行っているので、これからもあいさつが飛び交う町のために継続していきたいです。



高体連壮行式

がんばれ！
部活動

高体連に向けた壮行式を行いました。練習の成果を発揮してください。活躍を期待しています。



3年間の集大成

3年A組 近藤 洸希

僕達バドミントン部は、日頃からお互いに刺激し合い、切磋琢磨してきました。高体連を目前とした最近では、より緊張感が高まったように感じられます。もちろん、チーム一丸で勝利を目指しますが、私は結果よりもどう頑張ったかを大切にします。例えば、初戦負けでも自分の全てを出し切り、精一杯戦ったと言えるなら、それは胸を張って良いと思います。悔いを残さないよう試合に挑みます。

卒業生の声



就職者からの言葉

令和3年度卒業生 得能 彩未

私は現在、標津町はまなす苑のデイサービスで働いています。

職場の雰囲気が温かく、毎日楽しく過ごすことができている。利用者から、ありがとうや頑張っってねと声を掛けて頂けることがあり、明日はもっと成長出来るように頑張ろうと、その日の自分の行動や学んだことを振り返り、毎日目標を立てています。

介護職に興味を持ったきっかけは、私が病気で入院した際に介護が必要な高齢者に会ったことでした。私は持病で学校に通うことが大変な時期があり、就職に向けて病気を治すことを高校生活で頑張っていました。その結果、今では症状が落ち着き、毎日楽しく仕事をする事ができています。

介護職に興味を持った後も様々な資格を取得しました。仕事でパソコンやタブレットを扱う機会が多いので、パソコン関係の資格は役に立っています。

まだどんな仕事をしたいか決まっていなくても、様々な資格取得にチャレンジをしていけばどこかで役立つことがあると思います。応援しています。



進学者からの言葉

令和3年度卒業生 中條 美玖

私は現在、北海道医薬専門学校で医療事務になるための勉強をしています。札幌という離れた土地で生活していくことに最初はとても不安がありましたが少しずつ慣れてきました。

標津高校では、先生方が生徒に対してとても親身になってサポートをしてくれます。例えば、進路活動の際などには生徒一人一人に寄り添ってくださり、自分が納得のいくまで面接練習をしてくれました。

そして、沢山のアドバイスや励ましの言葉をかけてくれたことにより、とても自分自身への自信に繋がりました。先生方にはとても感謝の気持ちでいっぱいです。高校生活で学んだ粘り強く努力することの大切さや、感謝の気持ちを忘れずに成長していきたいです。

最後になりますが、高校生活では友人と沢山の思い出を作りたいです。そして、将来自分がやりたいことを考える時間を作り、一日一日を大切に過ごして欲しいです。皆さんが標津高校で充実した日々を過ごせるよう願っています。

令和3年度 進学・就職状況一覧

◆進学状況

- 桜美林大学…………… (1)
- 仙台青葉学院短期大学…………… (1)
- 札幌プライダグ&ホテル観光専門学校… (1)
- 北海学園大学…………… (1)
- 北海道スポーツ専門学校…………… (1)
- 札幌ベルエポック製菓調理ウェディング専門学校…………… (1)
- 札幌学院大学…………… (1)
- くしろせんもん学校…………… (1)
- 札幌ビューティーアート専門学校…………… (2)
- 旭川大学…………… (1)
- 経専調理製菓専門学校…………… (1)
- 札幌スポーツ&メディカル専門学校…………… (2)
- 北海道科学大学…………… (1)
- 札幌情報未来専門学校…………… (1)
- 北海道ハイテクノロジー専門学校…………… (1)
- 北海道医療大学…………… (2)
- 北海道文化服装専門学校…………… (1)
- 北海道医薬専門学校…………… (1)
- 釧路短期大学…………… (1)
- 北海道医薬専門学校…………… (1)
- 織田調理師専門学校…………… (1)

◆民間就職・公務員状況

- 北海道職員(教育行政)…………… (1)
- 株式会社ひがし北海道イエローハット… (1)
- 標津町事務職員(インターン)…………… (1)
- 社会福祉法人標津福祉会
- 陸上自衛隊…………… (3)
- 特別養護老人ホーム 標津はまなす苑… (1)
- 株式会社 上田組…………… (1)
- 生活協同組合 コープさっぽろ…………… (1)
- 中標津朋友会(りんどう園)…………… (1)
- 株式会社 ハマノホテルズ…………… (1)
- 釧路信用組合…………… (1)
- 株式会社 ネクスステージ…………… (1)
- 税理士法人オーレンス税務事務所…………… (1)
- 縁故就職…………… (1)

※すべて順不同、()内の数字は人数



6月	8~10日	前期中間考査
	28日	進路講話
	30日	出前授業
7月	16~17日	学校祭
	26日~	夏季休業(8月18日まで)

8月	30~31日	前期期末考査
	1~2日	
	8~9日	スポーツ大会
9月	16日	体験入学(中学生対象)
	26~27日	インターンシップ
	30日	強歩遠足・前期終業式